

令和6年度

第6学年 懇談会資料

令和6年5月2日（木）

1. 担任の紹介
2. 学年目標について
3. 6年生の心と体について
4. 学習について
5. 年間行事予定
6. 学校諸経費・教材について

1. 学年目標について

学校教育目標《共に学び、明日が楽しみになる学校》

根…根をはる	智…学んでのびる	和…調和する
命を大切にし 力を合わせて取り組む子	主体的・対話的に学ぶ子	互いを認め合い 思いやる子
自分を見つめ、自己と他者の命と存在を大切に、工夫して力を合わせる態度。心身の成長に進んで取り組む態度の育成を図る。	資質・能力の育成を目指し、主体的で対話的な学びの実現に向けた授業改善を図る。	互いを認め合いながら、共に生きる協働する態度の育成、思いやりの心の育成を図る。



○令和6年度 6年生 学年目標

<p>根 (こん) なりたい自分を明確にして勇気をもって挑戦する子</p> <p>挑戦し続けるためには、自分の目標が明確である必要があり、尚且つ、失敗を恐れない勇気を持ち続けることが重要であることを理解させ、自分で立てた目標に最後まで諦めずに挑戦し続ける態度の育成を図る。</p>	<p>智 (ち) 考える為の問いを自分自身に投げかけ進んで学ぶ子</p> <p>「なぜだろう?」「どうしたらいい?」などの考える力を効果的に高めるための問いかけの言葉を意識的に自分自身に使うことで、目の前の課題に対して主体的に自ら進んで学ぶ資質・能力の育成を図る。</p>	<p>和 (わ) お互いを尊重し合い信頼関係を築き協働できる子</p> <p>お互いの考え方には違いがあることを前提にして、それぞれの考え方を尊重し合いそれぞれの良さを生かすことで信頼関係を築き協働していこうとする心の育成を図る。</p>
<p>人(に) 人間力を高める子 人として成長しようとする子</p>		

2. 6年生の心と体について

- ◎ 6年生は身体的には見違えるように成長し、思考も時間的・空間的に広がります。たいていのことは自分でやっていけるという自信が生まれ、身体的な力量という点からも大人に近づいた自分を知るようになります。
- ◎ 自分に対する仲間の評判を強く意識しはじめる傾向にあり、仲間の是認を得ることが本人にとって重要な問題になってきます。

ちょっとだけ悪い
ことをしてみたい。
**でも、ほめてもら
うのも大好き！**

友だちとなんでも
おそろいにしたい。
**でも、私一人を
見てほしい！**

男子

- ・女子と比べるとまだまだ精神的に幼い
- ・走力、筋力、敏捷性などは男子優位

女子

- ・身体の変化が顕著にみられてくる
- ・交友関係のグループ化の傾向が強い

お願い

1. 学習中に使わない学用品は持ってきません。
 - ・子ども同士での交換など、トラブルになることがあります。文房具はシンプルなものをお勧めします。
2. 携帯電話、スマートフォンの取り扱いに気をつけてください。
 - ・昨今、LINE等のSNSによる誹謗（ひぼう）・中傷等が高学年で問題になっています。家庭で約束を決めるなどして、保護者の管理のもと使用してください。

3. 学習について

○学習の基礎基本を大切にす

- ・各教科のねらいを明確にして、学ぶことの楽しさを感じる授業に取り組む。
- ・担任同士が情報交換しながら、授業を進めていく。
- ・自信を持って中学に進学できるように学力を確実に身につけるために、自分で学習する習慣を身につけていく。

○たくさんの「目」で子どもを見ていく

- 学年間で交換授業に取り組む。
(教科担任制→理科・社会・図工の交換授業 専科の先生→音楽・家庭科)
- 学級の垣根を低くし、複数の教師で子どもたちを指導していく。

○豊かな人間関係づくり

- 一人ひとりの個性やよさを見つけ、伸ばしていく。
- 人、自然、物との関わりを意図的・計画的に設定する。活動を通して得た感動を共有したり、人への感謝の気持ちを少しずつ積み上げたりしていく。
- 一人一役をめざし、一年間の学校生活や行事などの実行委員会を組織し、子どもたちの思いや考えを大切にして取り組んでいく。学級の枠を越え、学年が一体となる機会を大切にしていく。
- 最高学年として、リーダーシップを発揮できる場면을最大限に生かし、児童の主体性や協働性を高める。

○豊かな体験活動

- 運動会では、同じ学年で過ごしてきた仲間と、協力することの重要性を再確認し、互いの絆をより深める。また、最高学年としての力強さを全校に伝える。
- 都内見学・鎌倉見学・修学旅行などの校外学習を通じて、学びに深みをもてるようにする。
- 様々な場面での体験を通して、その時に、感じたこと、考えたことを教科学習に生かしたり、表現活動へと発展させたりしていく。

4. 6年生の主な行事予定について

4月	<p>【10日】(水) 川崎市学習状況調査</p> <p>【17日】(水) 1年生を迎える会</p> <p>【18日】(木) 全国学力・学習状況調査</p> <p>【16日(火)19日(金)22日(月)23日(火)26日(金)】個人面談5日間(全員)</p>
5月	<p>【2日】(木) 授業参観・学年懇談会・PTA総会・学校教育説明会</p> <p>【18日】(土) 運動会</p> <p>【20日】(月) 運動会振替休日</p>
6月	<p>【10日】(月) 都内見学</p>
7月	<p>【1日】(月) 市制記念日</p> <p>【9日】(火) こころの劇場</p> <p>【12日】(金) 授業参観・懇談会</p> <p>【19日】(金) 夏休みを迎える会・給食終了日</p>
9月	<p>【2日】(月) 学習を始める会 給食開始</p>
10月	<p>【11日】(金) 前期終業式</p> <p>【16日】(水) 後期始業式</p> <p>※10月中に鎌倉見学に行く予定です。詳細な内容が決まりましたら、学年だよりにてお伝えします。</p>
11月	<p>【1日】(金) 開校記念日</p> <p>【16日】(土) 学校公開日</p> <p>【18日】(月) 学校公開日振替休日</p> <p>【27日】(水) 日光修学旅行1日目</p> <p>【28日】(木) 日光修学旅行2日目</p> <p>【29日】(金) 家庭学習日</p>
12月	<p>【23日】(月) 冬休みを迎える会・給食終了</p> <p>※12月中に2回目の個人面談を予定しています。(希望者のみ)</p>
1月	<p>【8日】(水) 学習を始める会 給食開始</p>
2月	<p>※2月の下旬から3月の中旬にかけて最後の授業参観(羽ばたきの会)を実施する予定です。</p>
3月	<p>【3日】(月) 学校教育報告会・PTA総会・学年末懇談会</p> <p>【17日】(月) 給食終了</p> <p>【18日】(火) お別れ式 卒業式</p>

それぞれの行事の詳細な内容が決まりましたら、学年だよりにてお伝えします。

5. 学校諸経費・教材について

①集金する学校諸費

項目	金額	備考
教材費	(学年によって)	回によって変わりますので、学年だよりでご確認下さい。下記参照。
PTA 会費	300 円 (1 か月分)	<u>家庭数集金</u> 兄弟の下の子のみ
スポーツ振興センター掛金	460円	<u>年1回</u> 、6月の引き落としになります。

徴収回数	徴収する金額(予定)	備考
第1回(5月)	19280円	
第2回(7月)	16500円	
第3回(10月)	10900円	
第4回(1月)	1800円	予備徴収月。足りない場合のみ徴収。
年間合計	48480円	年度末に返金を行う。

②引き落とし日

◎前年度に引き続き、引き落とし月は 3か月に1回になります。

●引き落とし日の回数 年4回(再振4回)計8回

	第1回	第2回	第3回	第4回(予備徴収)
引落日	5/7	7/5	10/7	1/6
再振	5/15	7/16	10/15	1/15

☆1回目に引き落とせなかった場合は、後日お子さんを通して連絡し、2回目の引き落としがあります。2回目にも口座の残高不足により引き落とせなかった場合には、保護者の方に学校まで現金を持ってきていただくことになっています。その際おつりのないようお持ち下さい。

☆1円でも不足があると引き落としができません。1回目の引き落としで引き落としができるよう残高のご確認をよろしくお願いいたします。

《引き落とし予定日》

※毎回2回ありますが、1回目での引き落としができるようご協力をお願いします。

☆月末に発行される学年便りで、金額・引き落とし日を確認下さい。

3. その他

- 物価の高騰などによって、金額が上下する場合があります。
- 第3回までに徴収した金額で足りない場合には、第4回で徴収します。
- 教材費が余った場合には、年度末に登録口座に返金します。
- 割り切れない端数が出た場合は、子ども福祉委員会が行っている活動（ユニセフ募金）に募金します。
- くわしくは、学年便りや会計報告用紙をご覧ください。